

# 社会司牧通信



202501

★印はカトリック関連

平和の使徒推進本部 正義と平和推進デスクでは、教会が社会へ発信しているメッセージや社会の中で活動する団体の情報をお知らせします。社会へのチャレンジの第一歩として、積極的にご参加ください。

主のご降誕おめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。

## ★2025年「世界平和の日」教皇メッセージ 2025.1.1 カトリック中央協議会



## ★2025 聖年特集 第 2 弾

### 2025年 聖年 特集| カトリック中央協議会



①バチカンでの聖年の準備、教皇フランシスコが聖年の扉の開門の様子を見ることが出来ます。(2024年12月24日バチカン)

②教皇フランシスコ2025年通常聖年公布の大勅書『希望は欺かない』の全文をインストール出来ます。

### ③広島教区 「聖なる扉」開門の儀式 2024/12/29 2024年12月29日 聖年開幕ミサ(教区) - 日本語 -

## ★日本被団協(日本原水爆被爆者団体協議会)

ノーベル平和賞受賞おめでとうございます。

日本被団協の2024年「ノーベル平和賞」の授賞式に寄せて-カトリック広島司教区 白浜司教様からのお祝いのメッセージです。



## ★広島教区発信! 核兵器のない世界のための活動です。

①



① 核なき世界基金

② 核兵器のない世界のためのパートナーシップ

②



## ★社会司教委員会『すべてのいのちを守る教会をめざして - ハンセン病問題過ちを繰り返さないために』発行| カトリック中央協議会 \*全文ダウンロードできます。

## ★広島教区「ラウダート・シ」デスクより

ラウダート・シ プロジェクト黙想会 in 長束黙想の家

申込み受付中 定員8名

### 「ラウダート・シ」デスク主催「黙想会」のご案内-広島司教区

## ★「ラウダート・シ」デスク 文献資料(論文、コラム、著書)

多くの資料を取りまとめておられます。

環境問題を神学的にアプローチされる際には、是非ご参考にしてください。



**天と地にある 全てのものは 兄弟・姉妹**

黙想会 2/1(土)~2/3(日) 15:00 ~ 14:00

「ラウダート・シ」デスク主催「黙想会」のご案内

〜チキストノイノチオの「書庫」に基づく〜  
「エコロジーに向かう者」のための資料集「エリツラ」ラウダート・シ 書庫 2024年

〜員外特報〜  
中井 深 師 (イエズス会)  
ロクスひよりやま(日下 下野 労働教育センター)キャプテン

〜オンラインイベント〜  
「希望の鏡」 聖年ツアー  
2025聖年にあたり、黙想会、希望館で、広島教区生活福祉課、健康課を開催いたします。

主催: イエズ会聖ヨハネ修道院(黙想の家) 〒731-0136 広島市安佐南区長束西 2-1-36  
参加費: 15,000円(チャリティ) 高校生無料(チャリティ) JR河原荘 (安佐長束) 下車 徒歩20分  
☎082-1913 3736 (個人) ①ファクス JPR河原荘 (安佐長束) ②JPR河原荘 (安佐長束) ③メール  
問合せ: info@sociel-desk.net 協力職員: 岡田真由美・中井 深 師・ラウダート・シ・健康推進

広島教区 平和の使徒推進本部 申込締切:1月20日(月)  
「ラウダート・シ」デスク主催 定員8名 先着順

ロクスひよりやま キャプテン 中井 淳 SJ  
(旧下関労働教育センター イエズス会神父)



四人目の博士、アルタバンの話を知っていますか。聖書には登場しないけれど、救い主に会うために星に導かれて旅をし、行く先々で困っている人に出会い、助けていったアルタバン。東欧で語り継がれていたという逸話です。私は、あるとき、このアルタバンのような生き方が道標になりました。表舞台ではないところで、人々を生かすために働く人。人々がその背を伸ばし成長していけるように畑を耕す人。そのような人こそこの暗闇の広がる世界で希望の灯火を灯す人なのだと哲学者のハンナ・アーレントは言っています。希望の光は、世間からもてはやされる華やかな光ではなく、人に知られずとも善を行う人々が灯す光なのだ、と。

実際に土に触れ、土を耕すことでこのような霊性は深められていくということを畑での作業をすることで体験することができました。コロナ禍で荒地を掘り返し畑に変えて土を耕しながら、同時に内面を深く見つめていきました。私自身の心が耕されていったように思います。土に触れていくことで、自然と、宇宙との関わりが変わっていきました。皆さんは、ハルモニア・ムンディという言葉を知っていますか。私はこの言葉を、哲学を勉強しているときに学びました。このラテン語は、世界の音楽（ハーモニー）、を意味します。古代ギリシアの哲学者の思想にあるものらしいですが、天空の星たちが動きながら、「ゴーン、ゴーン」と壮大な音楽を奏でているというものです。ただ、あまりに大きな音なので、人間の耳には聞こえないようになっているというもので、私はそのイメージにすごく惹きつけられました。そして、今、この大宇宙が奏でるメロディーが聴こえてくる感じがします。すると、すべてのものが繋がっているのがわかります。

ジェーン・グドールというチンパンジーの研究者で、環境保護活動家の方の『希望の教室』（海と月社）を手に取りました。そこには、この絶望が先に立ってしまう世界でどのように希望を見出していくかが書かれていました。私の好きな節を引用します。

「精神的な進化とは、創造物や創造主の謎について熟考したり、自分が何者で、なぜここに存在するのかを問いかけて、自分たちがすばらしい自然の一部なんだと理解することだと思う。シェイクスピアの美しい言葉を引用するなら、『流れる小川に書物を、石の中に神の教えを、あらゆるものの中に善を』見る。」

私にとってもう一人の道標となる神学者ティヤール・ド・シャルダンの思想と響き合います。彼は、人間だけでなく、この大宇宙のあらゆる物質の中に神性が宿され、イエスのみ心があるのだと考えていました。私も、星空を見るとき、小鳥のさえずりを聞くと、海峡に流れる水面を眺めるときに、神秘と畏怖を感じながら、大宇宙の音楽を聴き、聖霊の導きに、希望のメロディに耳を澄ませたいと思います。

さて、広島教区ラウダート・シ・デスクの主催で12月22日に気候変動についてオンラインの勉強会を行いました。新しい仲間たちに出会い、地球の叫びに答えていく仲間たちの輪を広げていこうと思いました。自分たちが変えられながら、社会を変えて行けるという希望を抱いていきたいと思えます。

★カトリック広島教区 セクシャル・ハラズメント相談窓口 ★

広島教区子どもと女性の人権擁護デスク

受付時間 木曜日（祝日を除く）9:00～16:00 電話番号 080-9795-3676

メール：[desk-hiroshima@catholic.hiroshima.jp](mailto:desk-hiroshima@catholic.hiroshima.jp)

\*\*\*H・Social\*\*H・Social\*\*H・Social\*\*H・Social\*\*H・Social\*\*H・Social\*\*\*

『ともに歩むあたたかさのある教会をめざそう～あたたかさの源泉に立ち返る（典礼活動）』

発行 カトリック広島教区 平和の使徒推進本部 正義と平和推進デスク

TEL：082-221-6613 FAX：082-221-6019

ホームページ <https://www.social-desk.net/> [info@social-desk.net](mailto:info@social-desk.net)